

群馬県高崎市で心不全市民公開講座 開催

平成 26 年 2 月 22 日（土）、日本心不全学会の共催を得て、群馬県高崎市ヤマダ電機 LABI1 高崎で市民公開講座を開催いたしました。記録的な大雪から 1 週間経ちましたが、県内の幹線道路にはまだ多くの雪が残り、交通も不便な状況ではありましたが、209 名もの市民の参加者を得て、大変に盛況となりました。「心不全ってどんな病気？ 心不全を知る、防ぐ、治す！ In Gunma」というタイトルで、以下のプログラムにて実施いたしました。



心不全ってどんな病気？ 心不全を知る、防ぐ、治す！ In Gunma

14:00 開会の辞

群馬大学医学部附属病院循環器内科 教授 倉林正彦

司会 倉林正彦

14:05 -14:20 講演①「心不全ってどんな病気？」

群馬大学医学部附属病院循環器内科 部内講師 小坂橋紀通

14:20-14:35 講演②「心不全を治そう」

群馬大学医学部附属病院循環器内科 部内講師 高間典明

14:35-14:50 講演③「心不全を予防しよう」

群馬県立心臓血管センター 内科部長 安達 仁

14:50-15:00 休憩

15:00-15:15 講演④「心不全の生活指導・運動療法」

群馬県立心臓血管センターリハビリテーション
理学療法士 田屋雅信

15:15-15:45 パネルディスカッション 司会 安達 仁・倉林正彦



心不全の予防や治療に関しての市民の関心は非常に高く、パネルディスカッションでは、会場から多くの質問がありました。 それに対するわかりやすいパネリストの解説により、活気とともに楽しい雰囲気で行われました。そして、終了時のアンケートでは95%もの方が満足したと回答されました。



日本心不全学会をはじめ、日本心臓財団、群馬県、群馬県医師会、上毛新聞など支援していただきました皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

群馬大学医学部附属病院循環器内科
群馬大学大学院医学系研究科臓器病態内科学
倉林正彦